

フェアトレード市

@堀ノ内妙法寺

10月28日(金)11:00~15:00



国際協力NGOがお店を出します

参加団体:アユス仏教国際協力ネットワーク、APLA、
シャンティ国際ボランティア会、日本国際ボランティアセンター、
パレスチナ子どものキャンペーン

主催:日蓮宗東京都西部宗務所

会場:堀之内妙法寺(杉並区堀ノ内3-48-8)



フェアトレードってなに？

開発途上国の農産物や手工芸品などを不当に安く買い叩かず、正当な価格で継続的に購入し、生産者の自立を支援する仕組みです。

なぜお寺でフェアトレード市？

当日は「いのり題目の日」で、妙法寺さんの本堂に、日蓮宗の僧侶と信徒さんたちが集まり、世界中のいのちが安らかであるように祈ります。祈りを形にする一環として、国際協力NGOが招かれ、現地の人と協力して作っているクラフトや農産物加工品や、団体を支援してくれている人たちがつくっている商品などを販売することになりました。

どんなものが売られるの？

つくる人も買う人も幸せにするような商品です。例えば…

- ・パレスチナのオリーブオイルや調味料、せっけん、刺繍製品
- ・東ティモールやラオスのコーヒー
- ・バングラデシュやネパール、アフガニスタンで作られたアクセサリーや小物
- ・子どもたちの笑顔を撮ったカレンダー
- ・ウガンダのシングルマザーたちが作ったペーパービーズネックレス
- ・活動を支援してくれている日本の農家さんが作った農産物加工品など、

※商品の内容は変更する場合があります。



会場は、門の外のテントと、本堂の左隣にある建物の中に分かれます。
テントでは淹れたてのコーヒーも販売予定です。

お問い合わせ：認定NPO法人アユス仏教国際協力ネットワーク

〒135-0024東京都江東区清澄3-4-22

TEL 03-3820-5831 / FAX 03-3820-5832 / メール tokyo@ngo-ayus.jp

